

## 【22\_140思考系メルマガ】自分で『決めて』『守る』行動がなぜ難しいのか

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今日からまた週末まで大阪に行ってきますが

今回は大阪に在住のサロンメンバーのみなさんと会えるので、いろんな話が出来るととても楽しみにしています(笑)

お会いする予定の皆さん、よろしくお願いします！

さて、今日のメルマガのテーマは、前回のモーニングライブでもテーマとして扱った内容になりますが

トレードにおいて常々重要だとお伝えしている『決める』ということについて

「自分で決めたことなのに、それを守ったトレードがなかなか出来ずにいる」と

お悩みのメールを複数頂きました。

□

■ 人間の脳の仕組みが『決める』『守る』ことを難しくしている

▼先日のモーニングライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/ITKt-vaXVy8>

僕も最近調べて分かった事なのですが、人間にはもともと「思考のクセ」として

『現在志向バイアス』というものを持っているのだそうで

要するにこれは何かというと

【遠い未来の出来事より、目先の出来事を重視する】思考の偏りを意味した言葉です。

よく、【目先の利益 > 未来の利益】との対比で説明されることも多いですが

もちろんコレもその通りです。

ただ、「利益」に限らず「不利益＝イヤな事」にあてはめて考えても同じことが言えます。

身近なケースで例えれば、「面倒な仕事の先送り」などが挙げられます。

「面倒な仕事」なので、毎日少しずつ処理をしておけば後々楽になる事は分かっている

目前の「急ぎの仕事・トラブル」などに夢中になっている間に、「面倒な仕事」の締め切りが近づいている……

なんてことは、誰でも1度は経験していると思います。

これをトレードにあてはめて考えると、「損切り」がイメージと結びつきやすいですね。

『型』として、“損切りする条件” が決められていて、それをしっかり守って

繰り返してトレードを行っていけば、10、100回とトレードを地道に繰り返していけば

『トータルで利益が残せる』と何となくわかっている

目先の損を確定させるのがどうしてもイヤで、つい損切りを引っ張ってしまったり。。

経験ある人、多いですね。

作ったルールを守らないといけない。 守りさえすれば最終的に勝てる。

分かっていたとしても「目先の損益」が視界に入ると、そちらの方に意識を持っていかれてしまい

ルール違反を犯してしまう。これが人間の「普通(≒無意識)の行動」なのです。

こう考えると、つくづくトレードと人間の思考回路との相性は非常に悪いと思知らされますね。

では、この問題をどうすれば解消できるのか？

それは、やはり『そのルールが確かに勝てる確率の高い方法である』と、自分自身を納得させるしかありません。

購入した製品の品質保証のように、第三者が保証してくれるのであれば、これほど安心できることはないですが

当然ながら、トレードにおいて「これをやれば確実に勝てるようになります」と保証してくれることは絶対にありません。

こればかりは、『自分で』納得して取り組んでいくしかありません。

日頃、過去チャートの検証だけでなく、デモトレードでもOKなのでフォワードテストをして下さい

と言っているのは、自分が守ろうとするルールに対する『信頼度』を高めるためでもあります。

実績をもって信頼できるルールになっていれば、常に『納得して』エントリーと決済を執行することになりますし

結果として一貫したトレードを継続できますよね。

今回の話

人間の思考のクセを取り除くことは非常に難しいので、そこを『仕組み』で補うことによって

勝てるトレードのやり方を身につけていこう、という内容でした。

一朝一夕では難しい内容になりますが、常に意識してルールの構築と確立を勧めて頂けたらと思います。